

平成21年度一般会計決算歳出 382億4,794万円

21年度 一般会計決算を



決算審査特別委員会における決算の概要と質疑の一部を紹介します。

平成22年第3回燕市議会定例会は、9月3日から17日までの15日間の会期で開かれました。市長から提出された議案は、条例改正・補正予算など31議案でした。歳出総額382億4,794万円の平成21年度燕市一般会計ほか、特別会計、水道事業会計決算は、3日間の決算審査特別委員会で審査し、全議案をすべて原案のとおり可決・認定しました。

■平成21年度決算での主要事業を紹介します

(上段：主要事業と決算額、下段：事業の概要)

- 災害対策事業 322万9千円**
新型インフルエンザ対策備蓄品として消毒剤やマスク等を購入し、公共施設等に配備しました。
- 国体開催準備費 1億8,406万2千円**
国民体育大会(アーチェリー、空手道)・全国障がい者スポーツ大会(グランドソフトボール、アーチェリー、車いすダンス)を開催しました。
- 新庁舎建設事業 6億4,625万8千円**
県央土地開発公社から新庁舎建設用地を取得し、建設設計者の選定及び基本設計業務に取り組みました。
- 子ども医療費助成事業 1億1,089万5千円**
対象となる子どもの入・通院に対し、医療費を助成しました。
- 環境政策推進事業費 1,774万4千円**
レジ袋削減・マイバッグ持参運動のキャンペーン実施や、環境美化監視員の配置、こどもエコクラブ支援事業等を行いました。
- 身体障がい者福祉事業 1億69万2千円**
在宅障がい者への福祉事業として、日常生活用具・補装具の給付と、障がい者の介護者に対して介護手当の支給を行いました。
- 在宅高齢者福祉事業 1億5,321万8千円**
高齢者等の住宅改修費の補助、福祉タクシー料金の助成及び在宅介護手当を支給しました。
- 健康増進事業 1億4,998万3千円**
健康診査、各種がん検診、骨粗しょう症検診を実施。結果説明会、健康教室や健康相談会などを開催しました。
- 中小企業融資金貸付金 41億8,596万1千円**
中小企業者の運転資金及び設備資金、工場用地の取得費等の融資を行いました。
- 新製品開発及び企業連携支援事業 1,476万4千円**
市内中小企業者が行う新製品開発・新技術開発事業に対し、助成を行いました。
- 農業振興事業 1,230万3千円**
地域の農産物に高付加価値を付けて販売できるよう、強化事業等に補助金を交付し、地産地消の販売促進を支援しました。
- 親水公園整備事業 1億9,094万5千円**
みなみ親水公園の造成工事及び、植栽、電気設備、管理棟、遊具等の設置工事を行い事業を完了しました。
- 小関佐渡2号線道路改良事業 2億5,592万2千円**
道路改良581mと舗装工事、消雪パイプ、照明工事等を行い暫定供用しました。
- 小中学校校舎改築事業 34億1,214万円**
燕南小学校、吉田南小学校、燕中学校の校舎改築が完了しました。(通次繰越分決算額含)
- 生涯スポーツ振興費 1,330万4千円**
スポーツ教室や大会を開催し、市民の健康づくりや青少年の健全育成と生涯スポーツの振興に努めました。



■平成21年度決算額の内訳(単位：円)

	歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計	39,054,044,447	38,247,943,253	806,101,194
国民健康保険	8,294,876,353	7,961,572,619	333,303,734
老人保健	26,580,360	21,359,314	5,221,046
後期高齢者医療	584,478,317	568,899,117	15,579,200
介護保険	6,056,346,070	5,845,792,836	210,553,234
公共下水道	3,714,330,865	3,621,358,137	92,972,728
土地取得	207,766,914	207,766,914	0
住宅団地造成事業	10,447,920	5,278,326	5,169,594
企業団地造成事業	7,790,487	897,750	6,892,737
温泉保養センター	79,013,754	56,980,820	22,032,934
特別会計合計	18,981,631,040	18,289,905,833	691,725,207
水道事業会計(税抜き額)			
収益的収入	1,479,272,727	1,221,193,794	258,078,933
収益的支出			
当期純利益			

各地域の自主防災組織単位で防災訓練を行ったが、市全体での訓練も必要ではないか。

机上での防災計画だけではなく、実際の訓練を重ねることが大切である。地域の防災組織へは補助も行っているが、今後は市全体の実効性のあるものへと考えていきたい。

新型インフルエンザ予防接種のワクチン接種委託料はどこへ支出したのか。

接種された方々に対する補助として、市から医療機関へ支払ったものである。

新製品開発及び企業連携支援事業で、開発商品の有無や追跡調査はしたのか。

対象事業である62件について実績調査を行った。商品化した割合は73%で、そのうち、月額売上高が100万円を超えるヒット商品もある。

磨き屋一番館の技能習得を終了した研修生は。

今年6名が研修を終了。いずれも習得技能生かして1人は創業、4人は関連企業に就職した。

歳入の地方交付税が大幅に伸びているが、その要因は何か。

普通交付税の伸びについては、主要税目である法人市民税、固定資産税の減額によるもの。交付金では、国の緊急経済危機対策により、公共投資や定額給付金などの補助金が大幅に伸びたためである。

学校図書館の活性化推進総合事業の成果は。

文部科学省の委託で、燕西小をモデル校に学校図書館の活性化に取り組んだ。図書館支援員を雇用して、児童たちに読み聞かせや読書を勧めるなどの成果があった。また、市立図書館の支援員と共に図書館の利用促進を図る取り組みも行った。